

春の風

校長 大岩 厚

風薫る五月、と言われる気持ちの良い季節になりました。新入生の皆さん、活水中学・高等学校に入学して一ヶ月が経ちましたね。登下校や学校生活には慣れてきましたか。進級した在校生の皆さんも、新たな決意を大切に学校生活を送っていることと思います。新型コロナウイルス感染症への備えを怠らず、学習やクラブ活動など、それぞれの取り組みに力を注いでいきましょう。

ところで、五月は皐月（さつき）とも言われます。

私の好きなアニメ映画の一つに、主人公「さつき」と「めい」姉妹が、日本の里山を舞台に、家族や友人、そして森の妖精「トトロ」とふれ合う日常を描いている映画「となりのトトロ」があります。「トトロ」や「猫バス」の助けを借りて、姉妹が幸せを得られた事に喜びを感じるのですが、それ以外にも、急な夕立で雨宿りをしている姉妹に、ずぶ濡れになりながら、「ん！」と言って自分の傘を差し出して走り去る「かんだ」君の優しさや、行方不明になった「めい」を探して、地域の大人が繰出で池を捜索するシーンなど、日常生活の中で、家族や学校、地域の人々とのふれあいの中に幸せがたくさんあると感じさせてくれる素敵な映画です。皆さんも、食事ができる、学校に通える、部活で汗を流せる、友達と笑い合えるなど、当たりと思える事を感謝しつつ歩める日々であって欲しいと願います。

今、毎日のように報道されているロシアによるウクライナへの軍事侵攻を前にして、私たちは心を痛め、言葉を失っています。

今年は、沖縄が日本に返還されて50周年の年でもありますが、森山良子さんが歌う「さとうきび畑」にあるように、かつて沖縄では、日本で唯一地上戦が行われ、激戦地となりました。

戦争により、当たり前前の日常生活を送ることが出来ない、あるいは出来なかった現実があります。

私達の活水中学・高等学校では、キリスト教の教えを礎に、「ひとりひとりが神様から愛された大切な存在であること」を学んでいます。皆さんにも、自分自身を大切にすること、自分と同じように隣人を大切にすることをお伝えしています。そして、平和な世界を求めて、平和学習にも力を注いでいます。武力行使による暴力は、その大切なものを踏みこむ行為です。ただちに武力行使が中止され、一日も早く世界中の人々が幸せな日常を取り戻せるよう、＜春の風＞を感じられるよう祈りたいと思います。

入学式、期待を胸に

4月9日（土）、入学式が挙行されました。中学25名、高校104名が真新しい制服に身を包み、これからの新しい活水での生活に期待を胸に膨らませていました。

初めての礼拝形式での入学式ということで、新入生は緊張した面持ちで式に参加していましたが、前日の練習の甲斐もあり、自分のすべきことを理解し、すぐに対応できる力を見せてくれました。

コロナ禍ということもあり、保護者は各家庭1名のみで讃美歌は歌わないなどの規制があり、まだまだ元の通りにはなりませんでしたが、素晴らしい入学式となりました。式後、中学生は保護者とチャペルにて記念写真を撮り、高校生も各教室で記念写真を撮るなどしていました。

（文責：平野智也）



はじめましてー新任の先生方ー



小西 美香 先生
こにし みか：英語



山口 育雄 先生
やまぐち いくお：数学



三浦 深雪 先生
みうら みゆき：理科



赤間 龍太 先生
あかまり りゅうた：美術



門田 純 先生
かたはら じゅん：聖書

生徒の皆さんと世界で輝けるLadyを目指して頑張りたいと思います。よろしくお願います！

「終活」を始めてます。そんな中、本校から思いがけない「就活」の話。微力ながら皆さんの足手まといにならないよう頑張ります。

中一と高1Bの化学基礎を担当しています。科学の楽しさを伝えられるよう、分かり易い授業を目指します。

こんにちは。美術担当の赤間です。絵を描くことを通じて新しい発見があれば嬉しいです。ー

自分の力で頑張れなくなった時でも神様がいるから大丈夫！ということをお伝えしていきたいです。

5月行事予定

31 (火)	30 (月)	28 (土)	27 (金)	26 (木)	25 (水)	24 (火)	23 (月)	22 (日)	21 (土)	20 (金)	19 (木)	18 (水)	12 (木)	11 (水)	10 (火)	7 (土)	5 (木)	4 (水)	3 (火)	2 (月)
金曜日の授業	中高総体関連40分授業	高三模擬試験(29日)	PTA総会・学級PTA	生徒健康診断②	高三共通テスト説明会	花の日礼拝(26日)	生徒健康診断①	教会出席日	特進土曜課外	高校生徒総会	中学特別行事	高校中間考査(19日)	中学中間考査(20日)	高一耳鼻科・眼科検診	中間考査時間割発表	特進土曜課外	特進土曜課外	みどりの日	憲法記念日	身体測定・体力テスト
(6月3日)		(午後下校)																		



今月の聖句

「なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ。」（ルカによる福音書24章5b-6a節）

2022年4月17日(日)は、キリスト教会にとってとても大切な「イースター（復活主日）」でした。主イエス・キリストが十字架の死の3日後によみがえられたことを記念し、祝う日曜日です。聖書には、婦人たちが香料を持ち、主イエスが葬られた墓に行きましたが遺体が見当らず、途方にくれていたとあります。復活を信じなければ途方にくれるよりほかに仕方がない、死んだままであるならば絶望するしかないのです。しかし、主イエスは復活してこの婦人たちに現れ、他の弟子たちにも現れました。復活の出来事は、神様によって人間に示された愛と救いの証です。私たちにも、絶望することはない、希望に満ちて歩むことができる、と示されているのです。イースターおめでとうございます！（石村直義）

中高それぞれに部活動紹介

高校

高校の部活動紹介は、4月11日（月）放課後、チャペルに新入生を集めて生徒会長川田仁胡さんのあいさつから始まりました。文化部・運動部・同好会等の20団体が、各2分の制限時間内で思い思いの工夫をこらして新入生へアピールしました。現在、県高文連・県高体連への登録のため、入退部を一時締め切っていますが、県高校総体が終わる6月10日以降、再び各団体で受け付けます。掛け持ち可能な団体もあります。ぜひ入部してみてください。（文責：山口真樹人）



中学

4月12日LHRの時間に中学部活動紹介を行いました。生徒会長の林咲奈さんの挨拶と生徒会役員の紹介の後、放送部の坂井みきさんと渡辺なおさんの司会進行のもと、13の部活動の代表が順番に壇上に上がり、それぞれの部の魅力を伝える紹介を行いました。中でも新体操部はリボンやフープ、クラブを用いた演技を披露し、新入生を驚かせていました。司会の坂井さんは「新入生が真剣に話を聞いてくれたので嬉しかったです。新入生が入部してくれるのが楽しみです。」と話していました。（文責：津留美幸）

新入生歓迎遠足3年ぶりに稲佐山で

晴天に恵まれた4月28日（木）、新入生歓迎遠足が稲佐山公園芝生広場にて行われました。各教室で体操服に着替え、YWCAの司会で放送により礼拝を守った後、グラウンドへ整列し、中学三年生を先頭に片道約1時間の舗装されたコースを全校で登りました。

午前中の中学校に分かれた生徒会歓迎プログラムでは、校長先生の挨拶、生徒会長挨拶、新入生クラス代表挨拶、そして生徒会役員による歓迎アトラクション（中学は先生方を題材にした3択クイズ、高校は様々なジャンルのO×クイズ）が行われ、昼食休憩後は中高生と一緒に座り、芝生広場ステージで催された中高新体操部と高校ダンス部の歓迎演技を観覧しました。

日焼けする人はよく日焼けしながら、学校まで同じコースを戻りました。お疲れさまでした！（文責：山口真樹人）



高II探究で「ジェンダー平等と女性活躍」を学ぶ

4月12日（月）高II探究の時間に、長崎県男女参画・女性活躍推進室課長補佐の山崎俊暢氏に「ジェンダー平等と女性活躍」という演題で講演をしていただきました。アンコンシャス・バイアス、ジェンダーギャップ指数などについてお話をいただきました。

生徒の感想には、「日本は男女平等にはほど遠いと感じた」「これから生きていく人のためにもこれから生まれてくる人のためにも、女性のためにも男性のためにもそのどちらでもない人のためにもジェンダーギャップをなくしていけたらいいなと思った」「これからの探究で女性が活躍しているところをもっと知りたい」などがありました。

高II探究では、前期は長崎県女性活躍推進企業の見学を通して女性活躍の現状と課題について探究します。後期は前期の成果を踏まえ、ジェンダー平等の実現のために自分に何が出来るか考え提案することを目指しています。（文責：野田定延）



高III、将来について考える

進路説明会

4月11日（月）、高校3年生進路説明会を実施しました。保護者の方も半数近く参加し、参加できなかった方のためにオンライン配信を行いました。最初に「活水高校の進路状況」を説明し、その後、外部講師により「大学・短大と専門学校のちがい」と「お金から進学の意味を知る」の2つの講演を行いました。昨年度卒業生アンケートによると、62%の生徒が高校3年生で最終進路を決定しています。多くの3年生にとって、これからの4か月が進路を決めるうえで大切な時期となります。ご家庭でも、ぜひ、お子様とごいっしょに話す機会をお持ちください。（文責：古田雄介）

将来学「生理の貧困対策プロジェクト」

4月13日（水）、「やすひウイメンズヘルスクリニック」の安日泰子先生を講師にお迎えして、「生理の貧困対策プロジェクト・長崎」について、講演をいただきました。

このプロジェクトの取り組み意義、女性の身体や知っておくべき性をめぐる事柄をわかりやすく講演くださいました。



将来学「思い描いた未来を実現してみよう」

4月20日（水）、コーチング事業「triangle」のメンタルコーチ、藤本美詠子さん、野田由香利さんにより、人生に目標を持つ意味について、講演いただきました。

目標をもって物事を進めることの大切さを学びました。



大会等成績

〈音楽〉
九州音楽コンクール ピアノ部門 高校生クラス
自由曲の部 審査員特別賞 三浦蓮月

〈馬術〉
桜花HORSE SHOW 2022 JUMPING
クロス障害飛越競技
優勝（Nリーブラヴィーネ号） 原口萌々夏
第2位（シュガーパワー号） 原口萌々夏
パーティカル障害飛越競技
第2位（Nリーブラヴィーネ号） 安元喜愛
第3位（シュガーパワー号） 安元喜愛

〈アーチェリー〉
九州地区春季アーチェリー大会
リカーヴ部門 少年女子 優勝 瀬川藍瑠
長崎県春季アーチェリー大会
少年女子女子70m・Wの部 優勝 瀬川藍瑠

〈バレーボール〉
長崎地区高等学校バレーボール春季大会
準優勝 高校バレーボール部

〈バドミントン〉
長崎市総合バドミントン選手権大会
高校の部 女子ダブルス3位 松山陽香・西平咲

〈弓道〉
多良雲仙高校生弓道大会
女子の部 第7位 福田瑛奈

〈表彰〉
「令和4年度ジュニアスポーツ推進事業育成校指定書」受領（長崎県教育委員会より）
高校新体操部

（文責：山口真樹人）